

TOKAI TENREI

礼



東海典礼株式会社  
— 典礼グループ —



〈東海典礼本社営業部〉

## 東海典礼株式会社

本社営業部 名古屋市名東区高針原2-1704  
(052)806-4111(代表)

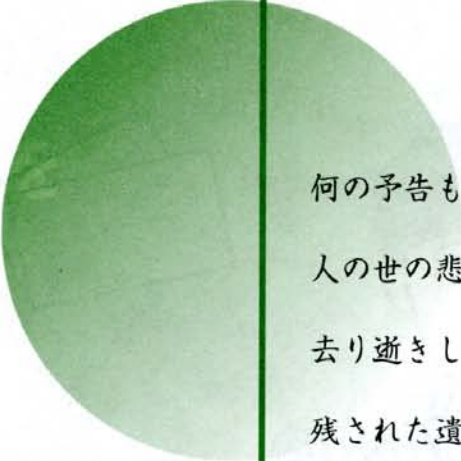
- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ■昭和営業所 (052)834-4111 | ■名東営業所 (052)774-6411 |
| ■天白営業所 (052)806-4222 | ■守山営業所 (052)736-4211 |
| ■中営業所 (052)332-4222  | ■緑営業所 (052)625-4447  |

## —典礼グループ—

東海商事株式会社  
有限会社 テンレイサービス  
テンレイ ライフ サポートクラブ  
東海典礼葬祭センター  
東海典礼式場案内センター  
中部典礼株式会社

## お客様相談室

(052)751-1119



何の予告もなく舞い込んでくる

人の世の悲しみ

去り逝きし 人への敬意と

残された遺族へのいたわり

その心が

社会をあたたかいものにしてきています

小冊子「礼」では

いざというときに、すぐ役立つように

香典、弔電、心得を中心に


いつでも、すぐにお役立ていただけるように

編集いたしました

永年にわたる東海典礼の

経験と実績、そして知識が少しでも

皆様のお役に立てれば幸いと存じます。



# 訃報連絡の心得



訃報連絡後、すみやかに香典金額、供花・弔電・参列者を決定します

## 訃報を電話で受けたとき

- 訃報を受けたとき、必ず「いつ」「どこの」「だれが」逝去されたのかを確認し、通夜、葬儀告別式の日時と式場を聞いておきます。
- 弔電を打つ場合もあるので、喪主名、住所、必要に応じて電話番号を聞いておきます。
- 訃報の連絡用紙などがあれば記入します。

## 会社・あなたの対応を決めます

- 訃報が入ったら、直ちに対応を決め、すみやかに行動します。
  - ※ 弔電の有無及び発信者名
  - ※ 香典の額及び供花・供物の取り扱い
  - ※ 通夜の出欠と弔問者名
  - ※ 葬儀告別式参列者の決定
  - ※ その他（お手伝いなどの申し出）
- 決定に際しては、前例や同じ立場にある会社・親戚・知人・友人と相談して決定することもあります。

## 関係により、とりあえず訪問します

- とくに関係が深い場合は、とりあえず駆けつけることがあります。このときは平服で構いません。
- 長話は禁物です。用事が終り次第失礼するようにします。



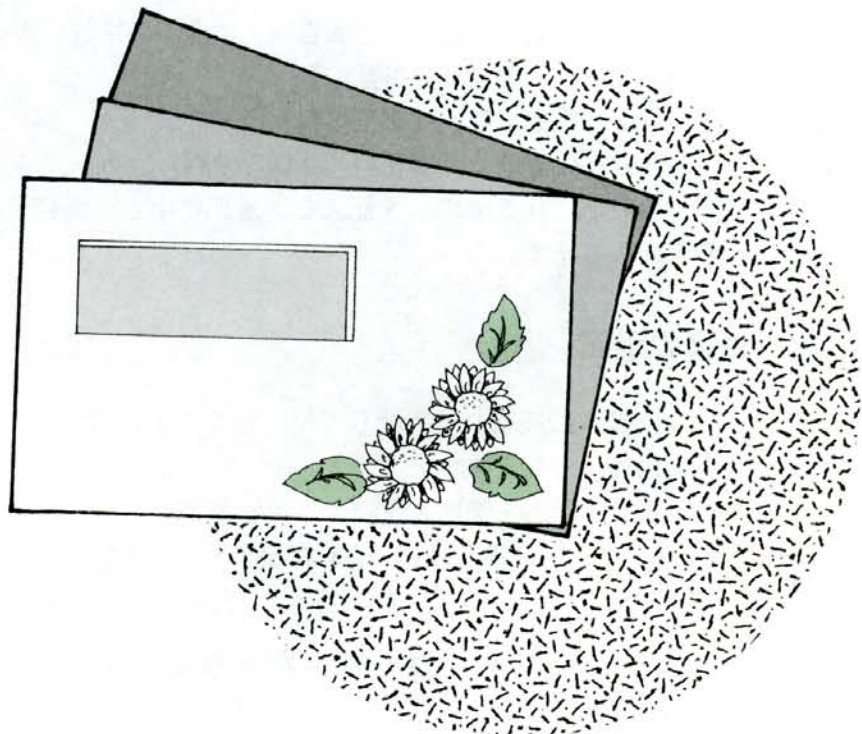
## 弔電の作法

- 葬儀の連絡を受けた時は、参列出来ない場合や、関係により弔電を打ちます。
- 弔電の宛先は喪主名とします。喪主名がわからないときや、関係により、自社関係者宛に打つこともあります。
- 弔電の届け先は原則として、故人の自宅とします。ただし状況により、会社、式場に打ってもかまいません。  
※受取人の住所と異なる場所へ打つときは、□□気付〇〇〇〇様とします。
- 密葬時に弔電を打った場合は、社葬のとき改めて弔電を打つ必要はありません。

## 弔電の打ち方

- 弔電は午前8時から午後10時まで受け付けてくれます。  
※午前8時から午後7時までに打った弔電は当日中に配達されます。
- 電話で弔電を打つ場合は、ダイヤル115にかけます。  
※自社・あなたの電話番号と社名・氏名、電報の種類（お悔やみ）、配達希望日、お届け先と電文、発信人名を伝えます。  
※電文は漢字やかな、カタカナ等が自由に使える「漢字電報」と、かな文章による「かな電報」があります。  
※お悔やみ用の「刺しゅう電報」「おし花電報」などもあります。
- 電報は所定の用紙にてファックスで申し込むこともできます。

詳しくは東海電報サービスセンター 0120-077-115へお問い合わせ下さい。





## 香典を準備します

- 香典金額を決めます。  
※ 香典金額は会社の場合、社内規定や前例を参考にして決定します。
- 市販の香典袋を用いるときは、相手との関係や金額にふさわしい袋を使用します。
- 香典袋には、薄墨で書きます。

## 表書きと氏名を記入します

- 表書きは宗教によって変わります。「御霊前」は全ての宗教に用いることができます。  
※ 仏式＝「御香奠」「御香典」「御霊前」  
※ 神式＝「ご神前」「御霊前」「御玉串料」  
※ キリスト教式＝「御霊前」「御花料」「御ミサ料」（カトリックのとき）
- 表書きの下に会社名（代表者名）を記入し、裏面に小さく金額を記入します。会社名を記入しないときは、住所を記入します。

## 供花・供物の手配

- 供花・供物は、喪家に連絡して手配していただくとよいですし、東海典礼へ ご連絡いただければ全国どこへでもお届けいたします。  
※ 会社名・肩書き・氏名を間違えないように伝えます。  
東海典礼 電話 (052) 806-4111 FAX (052) 806-1081

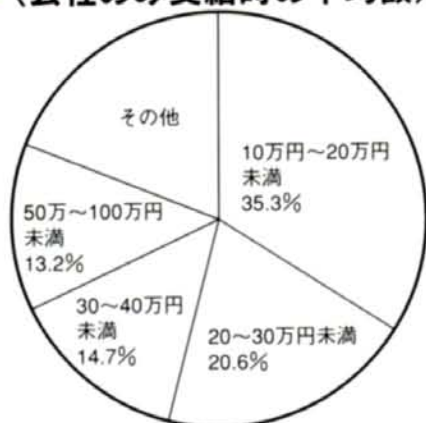
供花・供物・香典を辞退される場合がありますのでよくご確認下さい

# 会社が支給する死亡弔慰金の参考例



TOKAI TENREI

## ■本人（会社のみ支給時の平均額）



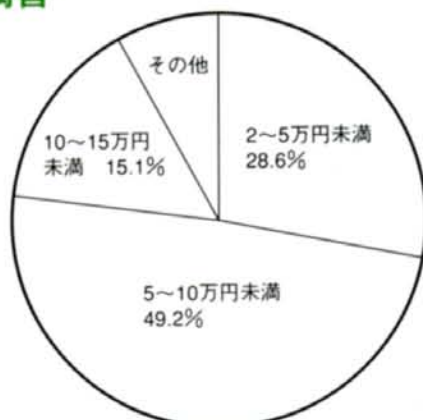
平均支給額＝340,000円

## ■本人（共済会との供給時の会社支給平均額）



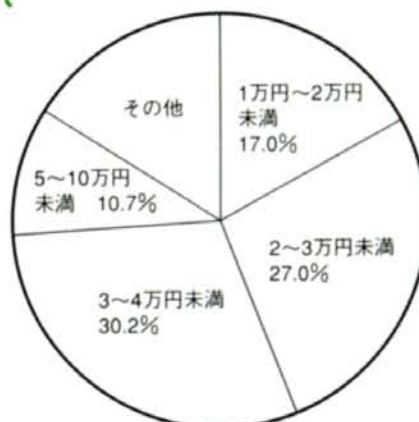
平均支給額＝350,000円

## ■配偶者



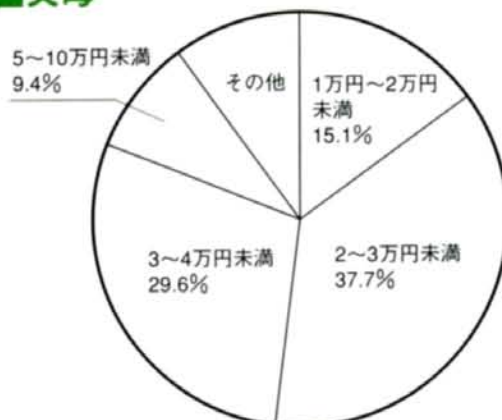
平均支給額＝56,000円

## ■子供



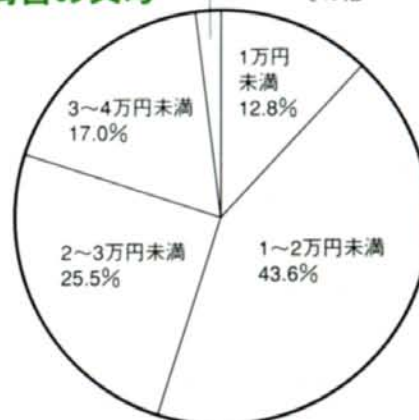
平均支給額＝29,000円

## ■父母



平均支給額＝28,000円

## ■配偶者の父母

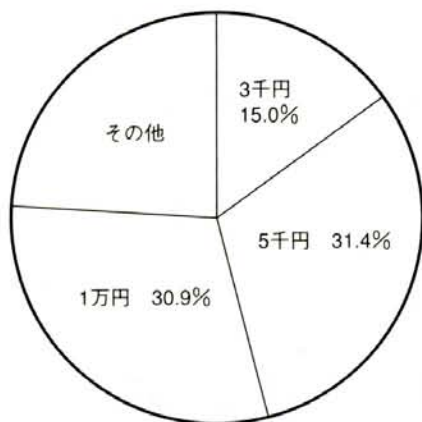


平均支給額＝19,000円

※本人死亡給付金には、会社から支給する場合と、共済会から支給する場合、また会社と共済会の両方から併給する場合があります。  
 この表では、会社から支給する場合と、会社と共済会から支給する場合の会社支給額を紹介しました。  
 ※配偶者・子供・父母・配偶者の父母については、会社から支給、会社と共済会の併給を問わず、会社の支給額を掲載しました。  
 ※労務研究所・1994年版「共済会・会社の慶弔災害給付・貸付と共済会の事業内容」から

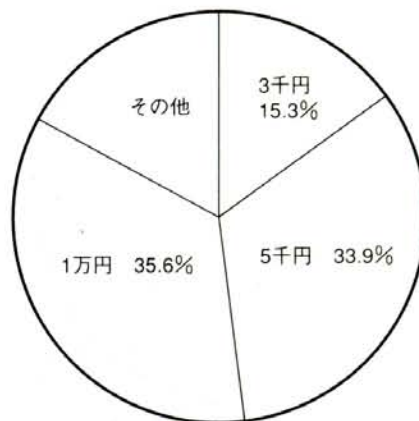
# 個人の香典状況と相場

## ■全体



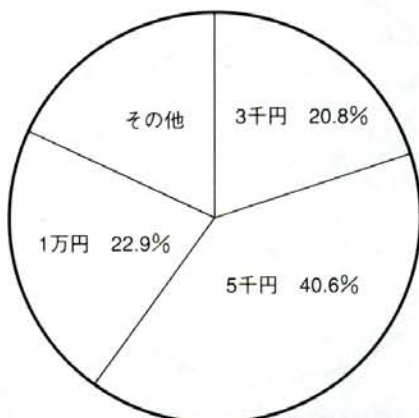
平均支給額=12,270円

## ■勤務先の上司



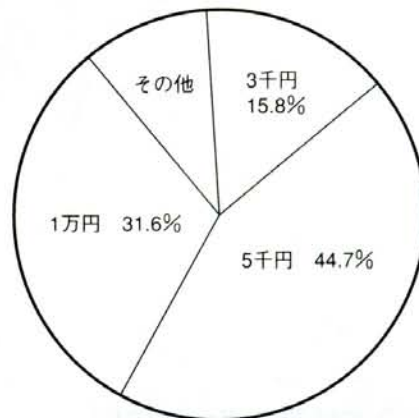
平均支給額=8,750円

## ■勤務先の同僚



平均支給額=6,300円

## ■勤務先の部下



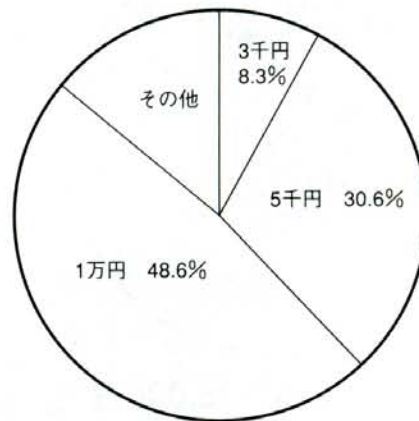
平均支給額=8,110円

## ■勤務先社員の家族



平均支給額=5,980円

## ■取引先

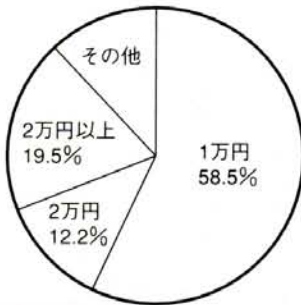


平均支給額=9,600円



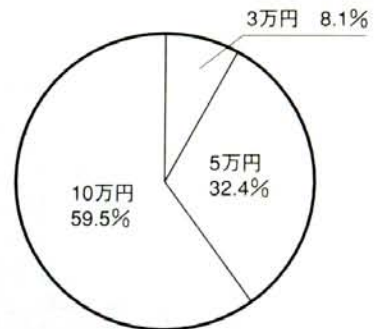


■祖父母



平均支給額=18,290円

■両親



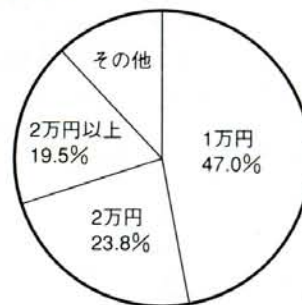
平均支給額=78,110円

■兄弟・姉妹



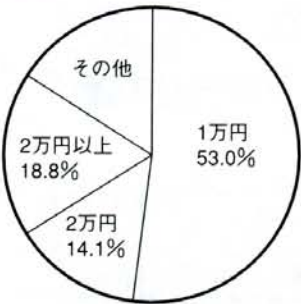
平均支給額=50,000円

■おじ・おば



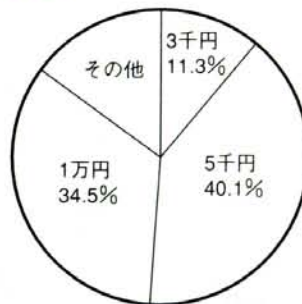
平均支給額=18,070円

■その他の親類



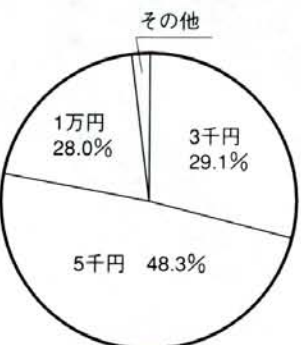
平均支給額=15,430円

■友人・知人



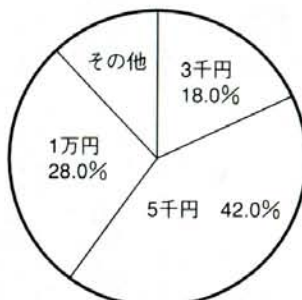
平均支給額=8,460円

■隣・近所



平均支給額=5,550円

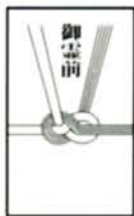
■その他



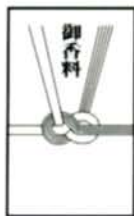
平均支給額=8,880円

# 表書の心得

## 葬儀（お悔やみ）



**【ごれいぜん】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 霊前に金品を備え  
 るときに用います。



**【ごこうりょう】**  
 仏式  
 御香典と同様に香  
 のかわりに供える  
 金包みに用います。  
 他に「御香華料＝  
 おこうげりょう」



**【おそなえ】**  
 仏式  
 葬儀の霊前に花や  
 果物などを供える  
 ときに用います。  
 法要などにも使い  
 ます。



**【おはなりょう】**  
 キリスト教式  
 キリスト教の金包  
 みで、一般的に使  
 います。他に「御  
 花環料」「御白花  
 料」「弔慰料」。



**【ごれいぜん】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 「御霊前」の旧字  
 体。威儀を正す意  
 味で旧字体を用い  
 ることがあります。



**【おとむらいりょう】**  
 仏式  
 会社（団体）関係  
 の葬儀に、会社（  
 団体）名で弔慰金  
 などを包むときに  
 用います。



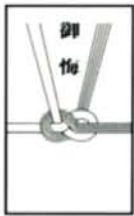
**【ごしんぜん】**  
 神式  
 弔辞のほか、神の  
 霊に供える意味で  
 一般神事にも用い  
 ます。他に「供神  
 前」「幣料」。



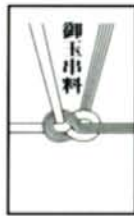
**【おみさりょう】**  
 キリスト教式  
 カトリックの弔事  
 で、お金を供える  
 ときに用います。  
 「御ミサ  
 料」と書くこともあ  
 ります。



**【ごこうでん・  
 おこうでん】**  
 仏式  
 死者の霊前に香の  
 かわりに供える金  
 包みに使います。



**【おくやみ】**  
 仏式  
 死者を弔う意味で、  
 通夜などの霊前に  
 供える金包みに用  
 います。



**【おんたまぐしりょう】**  
 神式  
 死者の霊前に捧げ  
 る金包みの他、一  
 般神事でも用いま  
 す。



**【おんしのびりょう】**  
 キリスト教式  
 死者の霊を偲ぶ意  
 味を込めて品物を  
 供えるときに用い  
 ます。



**【ごこうでん・  
 おこうでん】**  
 仏式  
 「御香典」と同じ  
 意味。正式にはこ  
 の文字を用います。

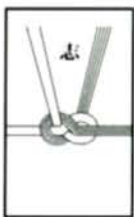
## 葬儀（お礼）



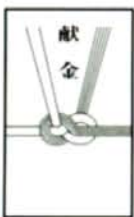
**【おふせ】**  
 仏式  
 お寺や僧侶への礼  
 金に用います。枕  
 経、通夜、葬儀、  
 戒名などのお礼な  
 どを含みます。



**【おぜんりょう】**  
 仏式  
 僧侶が飲食の接待  
 を辞退した場合に  
 渡す金包みに用い  
 ます。他に「御齋  
 料＝おときりょう」



**【こころざし・しるし】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 葬儀全般でお世話  
 になった人への礼  
 金に用います。



**【けんきん】**  
 キリスト教式  
 葬儀、追悼ミサ・  
 記念式など教会の  
 礼金に用います。



**【おせきりょう】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 葬儀を自宅以外（お寺、  
 教会、一般の斎場）で  
 行った場合の礼金に用  
 います。



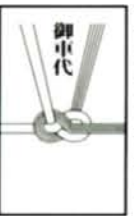
**【おしよくじりょう】**  
 仏式・神式の「御  
 膳料」同様に神官  
 が接待を辞退した  
 場合に渡す金包に  
 用います。



**【おさいしりょう】**  
 神式、神官への礼  
 金に用います。  
 弔事だけでなく、  
 一般的な神事にも  
 使います。



**【はくしゃ】**  
 キリスト教式  
 教会のオルガン奏  
 者などへの礼金に  
 用います。目上の  
 人には「御礼」を  
 使います。



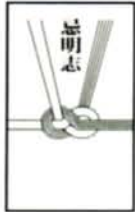
**【おくるまだい】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 僧侶、神官、神父、  
 牧師へのお足代とし  
 て渡す金包に用い  
 ます。他に「御足衣料」  
 「御車駕料」。



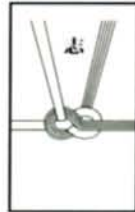
**【かみりょうりょう】**  
 仏式  
 戒名を受けた礼金  
 に用います。ただ  
 し浄土真宗では「  
 法名料＝ほうみ  
 りょう」を用い  
 ます。



## 葬 儀 (お返し)



**【きめいし】**  
 仏式  
 香典返しや忌明け  
 法要の引出物に使  
 います。  
 他に「忌明」。



**【こころざし・しるし】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 香典返し、法要の  
 引出物など宗教を  
 問わずに用います。  
 他に「粗品」。



**【まんちゆういんし】**  
 仏式  
 「忌明」と同じ意  
 味で用います。



**【ごじゅうにちさいし】**  
 神式  
 五十日祭などの忌  
 明に贈る香典返し  
 や引出物に用いま  
 す。「しのび草」  
 とも書きます。

## 法 要 (供養)



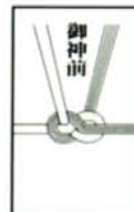
**【ごぶつぜん】**  
 仏式  
 法要で供える品物  
 や金包みに用いま  
 す。



**【ごこうりょう・  
おこうりょう】**  
 仏式  
 香のかわりに供え  
 る金包みに用いま  
 す。他に「御供物  
 料」「御菓子料」。



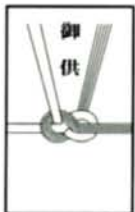
**【おとうぱりょう】**  
 仏式  
 卒塔婆をあげる場合、施主  
 (法要の場合は喪主  
 とは言わない)に渡す金包  
 みに用います。ただし浄土  
 真宗は除きます。



**【ごしんぜん】**  
 神式  
 霊前に全品を供える  
 ときに用います。一般  
 的な神事でも使用。他に  
 「御神前」「幣料」  
 「御初穂料」。



**【ごぶつぜん】**  
 仏式  
 「御仏前」の旧字  
 体。よけていねい  
 な言い方となります。



**【おそなえ】**  
 仏式  
 仏式の弔事全般で、  
 仏前に品物を供え  
 るときに用います。



**【おはなりょう】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 仏式では「御香料」と  
 同意。キリスト教では  
 もてなしを受ける際  
 の金包みに用います。



**【おんたまぐしりょう】**  
 神式  
 霊前に玉串を捧げ  
 るときに用います。  
 他に「御神饌料」  
 「御神料」。



**【ごれいぜん】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 霊前に全品を備え  
 るときに用います。  
 仏教では普通「御  
 佛(仏)前」を使いま  
 す。

## 法 要 (お礼)



**【おふせ】**  
 仏式  
 お寺や僧侶への礼  
 金に用います。他に  
 「御経料」「読  
 経御礼」「御回向  
 料」



**【けんきん】**  
 キリスト教式  
 「御花料」「御ミサ料」  
 同様に教会への礼  
 金に用います。神父・牧  
 師への礼金には「御  
 礼」を使います。



**【そくよう】**  
 仏式  
 法要の席での引出  
 物に用います。  
 他に「供養志」。



**【せがきりょう】**  
 仏式  
 百ヵ日法要などで  
 無縁仏の供養も合  
 わせて行う場合、  
 お寺への礼金に用  
 います。



**【おさいしりょう】**  
 神式  
 神官の礼金に用い  
 ます。弔事だけで  
 なく、一般的な神  
 事にも使います。



**【こころざし・しるし】**  
 仏式・神式・  
 キリスト教式  
 宗教を問わず、法  
 要の席で引出物に  
 用います。



**【ちやのこ】**  
 仏式・神式  
 法要の軽い引出物  
 に使います。

# 弔電文例

## ■NTTお悔やみ電報の文例

- 利用にあたっては、「お悔やみ（または法要・慰霊祭）の〇〇番」と申し込みます。文例の文章は、一部ことばを入れ替えて利用できます。
- 文例中の〇〇には、固有名詞をあてはめて申し込みます。
- この文例以外の文例もあります。

### お悔やみ

- ▲7508 ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。ご家族の皆様が心を合わせて、強く生きられますようお祈りいたします。(54字)
- ▲7509 ご逝去の知らせを受け、ただただ驚いております。ご生前の姿を偲び、心よりご冥福をお祈りいたします。(48字)
- ▲7510 いつまでも、いつまでもお元気で長生きして下さるものと思っておりました。在りし日のお姿を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。(63字)
- ▲7514 〇〇〇様のご逝去の報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。ご生前をお偲びし、悲しみにたえません。遥かにご冥福をお祈りいたします。(60字)
- ▲7518 最愛の〇〇〇様がお亡くなりになられたお悲しみは、計り知れないものとお察しいたします。どうぞお気を強くなさってください。心からお悔やみ申し上げます。(70字)
- ▲7602 突然の悲しいお知らせに接し、悲しみにたえません。在りし日を偲び、心よりご冥福をお祈りいたします。(48字)
- ▲7604 突然の悲報に接し、動揺のあまり声も出ませんでした。ご遺族の方々のお悲しみはいかばかりかとお察しいたします。心からご冥福をお祈りいたします。(69字)
- ▲7605 悲報に接し、心からお悔やみ申し上げます。お力落としをお慰めするすべもなく、ただ故人のご冥福を祈りあげるばかりです。(57字)
- ▲7606 突然の悲報に接し、ご遺族様のお悲しみいかばかりかと拝察いたします。お別れもできなくて、残念です。故人の冥福をお祈りいたします。(64字)
- ▲7607 突然の悲報に接し、驚いております。残されたご家族の皆様のご心情をお察しし、すぐにもお慰めに飛んでまいりたい気持ちですが、遥かな地よりご冥福をお祈りいたします。(79字)
- ▲7612 突然の悲報に接し、呆然自失のありさまです。お元気だったころのお姿ばかりが目には浮かび、訃報がいまだに信じられません。今はただ、ご冥福を祈るのみです。(73字)
- ▲7613 ご生前の笑顔ばかりが目には浮かびます。どうぞ安らかな旅立ちでありますよう、心からお祈りいたします。(48字)

### ご尊父様

- ▲7522 ご尊父様のご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。(48字)
- ▲7523 ご尊父様のご逝去を、心よりお悔やみ申し上げます。在りし日のお姿を偲びつつ、ご冥福をお祈りいたします。(50字)
- ▲7524 ご逝去の報に接し、謹んで哀悼の意を表します。ご尊父様には、幾多のご厚情をうけながら、ご恩返しをすることもできず、痛惜の念もひとしおです。ご冥福をお祈りいたします。(81字)
- ▲7525 いつも元氣そうに談笑されていたお父上様を思い出します。父もすっかり肩を落として、在りし日の思い出に声を詰まらせています。故人のご冥福をお祈りいたします。(77字)

### ご母堂様

- ▲7532 ご母堂様のご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。(48字)
- ▲7533 ご母堂様のご逝去を悼み、謹んでお悔やみを申し上げます。お慰めの言葉もございません。今はただ、心から、ご冥福をお祈りいたします。(62字)
- ▲7534 悲報に驚いております。あなたの気持ちを思うと胸が痛みます。心から哀悼の意を表し、お母様のご冥福をお祈りいたします。(57字)
- ▲7536 お母様のご逝去に深く哀悼の意を表します。家族ぐるみでお世話になりました。ご冥福をお祈りいたします。(49字)

### ご子息様

- ▲7542 ご子息様のご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。(48字)



- ▲7543 ご令息様の突然の悲報に愕然といたしております。ご家族の皆様のお悲しみはいかばかりかとお察しいたします。謹んでお悔やみ申しあげます。(65字)
- ▲7544 ご子息様の急逝の報に接し、悲しみにたえません。前途洋々たる時に突然他界されご両親のお悲しみ、ご無念のお気持ちは、いかばかりかとお察し申しあげます。(75字)

### ご令嬢様

- ▲7552 ご令嬢様のご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。(48字)
- ▲7553 お嬢様のご逝去を悼み、ご両親様のお嘆きをお察し申しあげますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。(50字)
- ▲7554 お嬢様の突然のお立ち、ご両親様のお嘆きいかばかりかと、拝察申しあげます。在りし日の美しいお姿を偲び、衷心より哀悼の意を表します。(57字)

### お孫さま

- ▲7561 お孫さまのご急逝の報に接し、驚きを禁じ得ません。お二人のご傷心を思うと、涙がこぼれます。心から哀悼の意を表します。(57字)

### 弔問欠席

- ▲7609 悲しいお知らせに呆然としております。お別れにも伺えず、残念でなりません。心からご冥福をお祈りいたします。(52字)
- ▲7611 ご生前のご厚情を思えば、お見送りをしなければなりませんのに、健康を害し伺えず申し訳ございません。故人のご冥福を祈って手を合わせております。(69字)

### 友人・先生

- ▲7616 幼なじみの友との別れの報に接し、悲しみでいっぱいです。たくさんの思い出をありがとう。どうぞ安らかにお眠りください。(57字)
- ▲7617 最愛の友の訃報を聞き、深い悲しみに襲われています。仕事を受し、家族や友を受し、何事にもひたむきだった彼。ご遺族皆様のご心中をお察し申しあげ、心からご冥福をお祈りいたします。(86字)
- ▲7619 先生のご訃報に接し、人生の師を失った悲しみでいっぱいです。先生の尊いお教えは、私の心の中に生き続けます。どうか安らかにお眠りください。(67字)

### 企業向け

- ▲7622 会長様のご逝去に際し、惜別の念を禁じ得ません。ご功勞に敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。(55字)
- ▲7623 社長様のご訃報に、当社社員一同、謹んで哀悼の意を表します。ご遺族の皆様ならびに社員ご一同様に、心からお悔やみ申しあげます。(61字)

## ■法要・慰霊祭

### 法 要

- ▲7702 ○回忌のご法要に際し、改めて悲しみはつります。ご生前の面影を偲び、遥かにご冥福をお祈りいたします。(51字)
- ▲7704 ○○様の初盆を迎えられて、悲しみを新たにされていることと思います。心よりお悔やみを申しあげますとともに、お子様のためにも元気をだされますよう願っております。(76字)
- ▲7705 故人の一周忌と伺い、悲しみを新たにしております。お身内の方の悲しさ、寂しさはいかばかりかとお察し申しあげます。ご法事にお出席できませんが、当日は心ばかりの香花をたむけ、故人を偲びたいと思っております。(99字)

### 慰霊祭

- ▲7802 この度の慰霊祭開催にあたり、関係者各位のご尽力に敬意を表しますとともに、ここに眠る御霊の安らかなることをお祈りいたします。(61字)
- ▲7803 慰霊祭のご連絡をいただき、哀惜の念にたえません。在りし日のお姿を偲びつつ、故人の安らかなお眠りをお祈りいたします。(57字)
- ▲7804 合同慰霊祭にあたり、哀悼の意を表します。ご遺族の皆様のご心がいかにばかりかとお察し申しあげ、心よりご冥福をお祈りいたします。(61字)
- ▲7805 慰霊祭に際し、ご臨席を賜りましたうえ、お供物料まで賜り、ご芳情のほど誠にありがとうございました。厚く御礼申しあげます。(55字)



通夜の挨拶は心をこめ、短めに行います

## 通夜の服装

- できれば略礼服の方がよいでしょう。突然のことが多く平服でも構いません。

## お悔やみの言葉

- お悔やみの言葉はきちんと頭を下げ、短く、饒舌にならないようにします。
  - ※「どうもお気の毒でございました」
  - ※「お寂しくなりました」
  - ※「あまりにも突然のことで、何と申しあげてよいのか、言葉もございません」

## 通夜のころえ

- 通夜は特別な場合を除き、周りの状況や時間を見計らって適当に失礼します。
- 葬儀に参列できない場合は、その旨を伝えて弔問します。
- 不意の連絡等に備えて、次のものを常時準備されておくとよいでしょう。
  - ※黒ネクタイ
  - ※数珠
  - ※香典袋「ご霊前」・ふくさ



## 仏式の作法（焼香）

1. 祭壇の少し手前で、僧侶とご遺族に一礼します。



2. 祭壇の前で両手に数珠をかけ一礼し、合掌します。

3. 抹香を親指、人差し指、中指で摘み、静かに香炉に入れます。

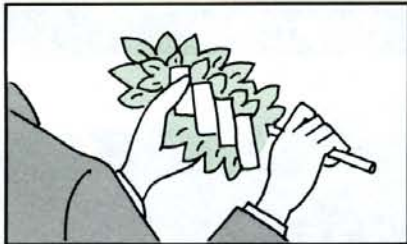


4. 焼香が終わったら、再び合掌して一礼します。  
※宗旨宗派により異なります。

くわしくは、P35をご参照下さい。

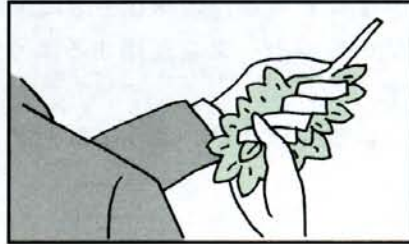
## 神式の作法（玉串奉奠）

1. 根元を右手で持ち、捧げて一礼します。



2. 根元を右手に引き寄せます。

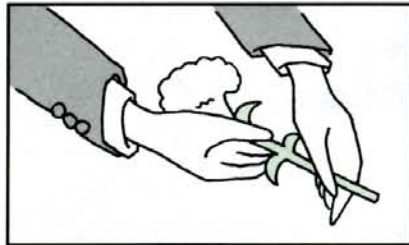
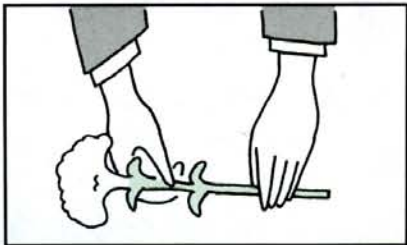
3. 根元を左手に持ち変えます。



4. 根元を祭壇の方に向けます。  
※このあと二礼一拍手一礼します。拍手はしのび手といって音を立たないようにします。

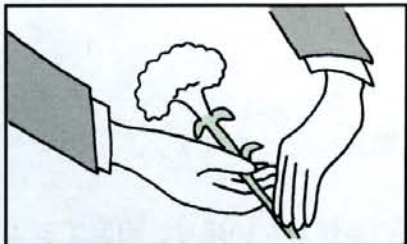
## キリスト教の作法（献花）

1. 牧師・神父、ご遺族に一礼して花の根元を左手、花を右手で受け取り、祭壇に進みます。



2. 献花台の前で遺影に一礼し、花が手前、根元が向こうに向くように右回りに回します。

3. 左手を持ち変えます。



4. 献花台に花を捧げます。  
※手を組み合わせせて頭を下げ、黙礼します。



香典はふくさに包んで持参します

## 葬儀・告別式の服装

- 葬儀告別式に参列する場合、略礼服を着用するようにします。
  - 略礼服が準備できないときは、地味な平服に黒ネクタイ、黒靴下、黒靴を着用します。
  - 女性の場合は、黒のワンピースを着用するようにします。真珠のネックレス以外のアクセサリははずすようにします。
- ※名刺、ハンカチ、数珠を忘れないようにします。

## 香典の準備

- 香典は表面に「ご霊前」などの表書き、住所（会社名）、裏面に金額を記入します。
- 香典はふくさや小さい風呂敷に包んで持参し、受付で渡します。受付のないときは、ご遺族に渡すか、霊前にお供えします。
- 供花・供物などの代金を立て替えていただいているときは、香典とは別に、その旨を伝え、受付に出します。

## 式場でのこころえ

- 数珠は手に掛け、静かに告別式を持ちます。
- コートや防寒具は避けます。
- 知人や取引先の人に出会っても大声で話しかけず、黙礼にとどめます。
- 葬儀後に出棺が行われる場合は見送ります。
- 葬儀後の法要や精進落しの出席依頼があれば、特別の事情がない限り、出席するようにします。



葬儀は人生最後の大切な儀式です。「日頃のご恩に報いたい」「心を込めたお悔やみを申し述べたい」と思っても、すぐに言葉にならないことも多いのではないのでしょうか。間違っても失礼にならないように…。

## 服装と持参するものは？

通常黒の略礼服を着用しますが、やむを得ない場合は、地味な平服でも構いません。しかし、ワイシャツは白とし、ネクタイ、靴、靴下は黒を用いましょう。その場合は腕に喪章をつけ弔意を表します。女性の場合は黒のワンピースに黒の靴で、アクセサリー類は遠慮しましょう。ただし、真珠のネックレスはよいとされています。持参するものは香典の他、白いハンカチ、ティッシュ、女性なら小物入れなど。また、洋服を替えて出かけるため、小銭入れなども忘れないように。

## 式場に到着したら？

受付で香典を渡し、名刺を出すか芳名録に記帳します。また、事前にお花を手配してもらっている場合は、香典と一緒にお花の代金を「お花料」として差し出します。焼香の案内後、焼香台に進み、遺影に一礼したあと、焼香します。



## 出棺を見送るときは？

葬儀・告別式のあと、出棺がある場合は、お見送りするようにします。出棺時には頭を下げ、心より冥福をお祈りし、合掌してお見送りします。



## 焼香の回数は？



焼香の回数は特に決まりはなく、地域によって異なることもあります。参列者の少ないときは3回程度、多い場合は1回にしてもかまいません。回数にこだわるよりも心のこもった焼香に心がけましょう。

(正式には、宗派によって多少異なりますのでP35をご参照下さい)

## 挨拶と言葉づかいは？

- このたびは、誠にお気の毒でございました
- このたびはお寂しいことになりました
- お力落としのないよう
- 日頃お元気なご様子を伺っていただけに
- にこやかなお顔がありありと思い出されて参りませ
- このように急に悲しみがおそってくるとは
- 心中ひそやかに合掌いたしました
- お力になれることがありましたら、何なりとお申しつけください

## 参列のタブーは？

- 故人の死因や経過を遺族に尋ねたりしない(遺族の気持ちを考えましょう)
- 声高らかにお悔やみを述べたりしない(お悔やみはむしろ小声で)
- 式場で知人と話し込まない(「ペチャクチャ」は禁物です)
- 遺族と長く話し込まない(他の弔問客がお待ちになっておられます)
- 焼香の時はお鈴(リン)を鳴らさない(普通お鈴は弔問客が叩く必要はありません。)



ご遺族の立場になってお手伝いをいたします。

## お手伝いの服装

- 通夜・葬儀のお手伝いをするときは、男性なら略礼服、女性なら洋装の喪服を着用します。
- 炊事係を担当するときは、白のエプロンなども用意します。

## 世話役の指示に従います

- 通夜や葬儀には故人の肉親をはじめ、親戚、友人などかず多くの方がお手伝いされます。
  - 世話役または責任者の方から具体的な指示を受けるようにしましょう。
- ※お手伝いの内容は様々ですが、男性は受付係や駐車場、会場の整理。女性は接待係が多いようです。

## 終了の挨拶を忘れずにします

- お手伝いの仕事を終わったら、世話役や責任者の方に挨拶をして帰ります。
- ※身の回りの後片付けも忘れないようにします。

ご希望により、東海典礼接待部がアドバイスさせていただきます

# お手伝いの役割と分担



TOKAI TENREI

葬儀の規模などによって、お手伝いの分担や人数が異なります。  
おおむね次の内容に大別されます。全体の流れを把握し、自分の役割を明確にしておきましょう。

## 世話役（葬儀全体の運営・総括）



喪主・遺族だいひょう・葬儀社との詳細な打ち合わせ  
各係員に具体的な指示  
弔辞奉読の依頼

## 会計係（葬儀に関する出納担当）



喪主より現金を預かり出納の管理  
香典の整理・管理  
会計簿を整理し、葬儀後喪主に引き渡す

## 受付係（会葬者の受付）



会葬者の受付・記帳  
粗供養品・会葬礼状を渡す  
香典の記帳、整理、供花、供物の記帳

## 会場係（式場の整理・案内）



式場の設営・式場周辺の清掃  
供花・供物の配列や順序の確認  
会葬者の案内、会場の後片付け

## 接待・台所係（僧侶・ご遺族・弔問客の接待）



僧侶・弔問客の接待  
ご遺族・近親者・世話係の飲食の手配

## 駐車場係（会葬者の車の整理）



最寄りの派出所への挨拶  
案内図などの掲示  
自動車の誘導・駐車場の整理

# 弔辞文例

## 弔辞を依頼されたとき

- 仏式・神式・キリスト教式を問わず、葬儀では弔辞を奉読する場合があります。
- 先方から弔辞を依頼された場合は、特別な理由が無い限り引き受けるようにします。

## 弔辞は原稿用紙3～4枚に書きます

- 奉読時間は3～4分が基準です。400字詰原稿用紙で3枚から4枚程度を目安とします。

## 弔辞は毛筆で書きます

- 原則として奉書紙や巻紙に、薄墨の毛筆にて書きます。  
※市販の弔辞用紙が使われる方が増えています。
- 文字はていねいに書きます。代筆であっても構いません。
- 文の出だしや改行のとき、一文字下げの必要はありません。句点をうつ必要もなく、読みやすいように一字分空けて書きます。

## 弔辞はゆっくり読みます

- 弔辞は故人へ語りかけると同時に、ご遺族や参列者にも聞いてもらうものです。耳で聞いてわかりやすい言葉を選びます。
- 読むときは、  
※低く静かに  
※ゆっくり、一語一語かみしめるように  
※心を込め、ていねいに  
読み上げるようにします。

## 取引先、団体等

〇〇会社代表取締役、故山田一郎殿のご葬儀が執り行われるにあたり、御霊前にお別れのことばを申し上げます。

貴殿は昭和二十九年に〇〇会社に入社され、営業部長、常務取締役を経て、昭和五十八年には代表取締役社長に就任されたのでありますが、この間三十年にわたり終始一貫社業の発展に尽力せられ、幾多の難局を悉く打開して〇〇会社今日の隆盛に大きく寄与されました。顧みますと第二次大戦の混乱から現在まで我が国は幾多の困難な中を立ち上ってまいりましたが、こうした中で貴殿は温厚堅実な人柄と優れた創造性により業界の指導者として卓越した手腕を発揮され、殊に黎明期の日本の△△界に貢献された業績の偉大なことは、今更私の賛言を要しないところでございます。

最近の我が国経済は内外ともに幾多の問題を抱えており、△△界の果たすべき役割もますます大きなものとなっています。

このような時にあたり、貴殿のような立派な指導者を失ったことは、ひとり御社のみならず、業界並びに広く社会経済界にとっても誠に大きな損失であるといわざるを得ません。しかしながら、御社は貴殿の育てられた幾多の人材を擁しており、貴殿の築かれた礎のうえに今後ますます発展を続けられるであろうことを確信いたしております。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。



## 部下より上司へ

〇〇総括部長に謹んで哀悼の辞を捧げます。

生者必滅会者常離は世の常と申しますが、平素ご壮健そのものであった部長が、このたびご病気にて、ご家族の手厚い看護の甲斐もなく、ご逝去されましたことは、誠に痛恨のきわみであります。

思えば部長は、先代の社長の時代に入社され、その高潔なお人柄を見込まれて、人事など社内の難題の解決あたられました。昭和四十八年には総務部長、五十四年には人事部長、五十八年には統括部長として、その手腕を遺憾なく発揮され、最近では「〇〇部長なしには我が社は一日も機能しない」とまでいわれておりました。

部長は私どものよき上司として、仕事の面でのご指導はもとより、親身のお世話までお心を砕いてくださいました。部長の温容を再び拝することができないと思うと、お元気なころの部長のお姿が目には浮かんでまいります。多くの思い出をたどれば、万感胸に迫り、哀切とも痛惜ともいいようのない気持ちにかられるのでございますが、生前からの部長のご教訓を旨とし、社員一同いっそう業務に精勤する覚悟であります。

〇〇部長、どうぞ安らかにお眠りください。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 上司より部下へ

山田君、君は最愛のご家族や友人、知己に見送られ幽暗の地に旅立たれました。

私はいま、深い悲しみといいようのない寂しさを覚えています。本当に君が逝ってしまうなんて信じがたいことです。君はそれほど、我が社にとってかけがえのない有能な存在であったのです。

君は昭和五十五年に優秀に成績をもって東京大学から我が社に入社されました。期待にたがわず、君は担当部署だけでなく全社的に将来を愉しめる人材であることをしめし始めました。会社では君の能力を最大限ら活用すべく、重要な計画を用意していた矢先であっただけに、君の急逝は惜んでなお余りあるものであります。

山田君、君は大学在学中よりスポーツを好み、ラグビー部の主将として各支店選抜の選手団と親善試合を戦わして人気を集めるほか、ゴルフ、旅行、音楽と趣味も幅広く、若手社員のあこがれとなっておられました。それも今では悲しい思い出となりました。

直属の課長として君と接した時間は、ほんの三年ほどにすぎませんでしたが、これほどつらく悲しいことはありません。

それにもまして君を慈しみ育てられ、君の将来を楽しみとされておられたご両親のご心痛を推察申し上げるとき、お慰めのことばもありません。君もまた、大切なご両親を残して先立つことがどんなにかくやしく心のこりだったことでしょう。

山田君、どうぞ安らかにと、御冥福をいのるばかりです。

この他に、東海典礼では弔辞文例をとりそろえておりますのでお申しつけ下さい。  
なお、毛筆などの代筆も承っておりますのでご利用下さい。





葬儀後の弔問は早めに何うようにします

## なるべく早めに訪問します

- 葬儀を後から知ったときは、なるべく早く訪問します。
- 訪問が遅れた理由を述べ、霊前にてお参りします。
- 香典をお渡しします。（香典の他に供花・供物などでもよいでしょう）
- 服装は平服でもかまいませんが、できれば男性の場合黒のネクタイを着用するか、女性の場合でも地味な服装がよいでしょう。もちろん略礼服を着用されてもかまいません。

## お悔やみ状を出すこともあります

- 葬儀後に訪問するタイミングを失ったり、遠隔地にいる場合は、お悔やみ状を出します。
- お悔やみの手紙は、相手の深い悲しみや嘆きを自分も分け合うような気持ちで書きます。  
※ハガキまたは便せんに黒インキで書きます。巻紙の場合は薄墨を用品です。  
※時候の挨拶は省略し、本文から入ります。文章は誠意を込めて簡潔に書きます。
- お悔やみ状に香典を添える場合は、現金書留を使用します。
- 葬儀に参列した場合でも、お悔やみ状を出すことがあります。

# お悔やみ状文例

お悔みの手紙は、相手の深い悲しみや嘆きを自分もわけあうような気持ちで、まごころを込めて書くことが大切です。

- 書 式／
  - ①ハガキまたは便箋に黒のインクで書きます。
  - ②巻紙の場合は薄墨で書きます。
- ポイント／
  - ①時候の挨拶は省略し、本文から入ります。
  - ②誠意を込めて簡潔に書きます。
  - ③共に悲しみ、いたわり励ます内容とします。
  - ④葬儀に参列した場合でも、お悔み状を出すこともあります。

## 妻を亡くした人へのお悔やみ文例

このたび奥様のご逝去の報に接し、誠に驚き入りました。ご一家のお悲しみいかばかりかとお察しいたします。誠におなぐさめの申しあげようもございません。奥様の御霊に心からご冥福をお祈り申しあげます。

かねてご健康がすぐれずおひきこもり中とは承っておりました。ご看護も充分行き届かれ、間もなく回復なさることと信じておりました。さだめしお心残りのことでしょう。ご傷心のあまりお体にさわるようなことのなきよう、ご自愛のほどをお祈りいたします。

さっそく参上いたし、お悔み申しあげるべきところ、何分にも遠隔のこととて不本意ながら書中をもってお悔み申しあげる次第でございます。

誠に失礼ながら別封の物、御香典として御霊前にお供えくださいますようお願い申しあげます。

## 同業者に対するお悔やみ文例

貴社取締役社長山田一郎様には、かねてご療養中のところ、ご逝去された由、当社一同心から哀悼の意を表します。

故山田社長は名経営者の誉れ高く、先代より受けつがれて二十年余にわたり、貴社の堅実なご繁栄にご手腕を発揮されたばかりでなく、同業組合の理事長として業界の近代化、発展に大きく寄与されました。そのご功績は誠に大きく、私どもの偉大な指導者として尊敬を一身に集めておられました。

それだけに、貴社の悲しみはいかばかりかと拝察申しあげ、私ども同業者一同もその損失の大きさを痛恨いたしております

尊敬する故山田社長のご冥福を心から祈念申しあげ、寸志の香典をご霊前に捧げ、書中をもって謹んでご弔詞といたします。







## 挨拶後の挨拶状文例

謹啓 秋冷の候 皆様にはますますご清祥のことと拝察申しあげます  
過日 父〇〇儀 葬儀の際には公私共ご多用中のところご鄭重なる御弔問を賜りその上御厚志をいただき厚く御礼申しあげます  
おかげをもちまして葬儀も滞りなく執り行うことができましたことは偏に皆様方のご芳情の賜と心から感謝いたしております  
早速拝趨の上御挨拶申しあげるのが本意であります但し略儀ながら書中を以て御礼申しあげます

敬 具

平成〇年〇月〇日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地  
東海 太郎

## 供花・供物のお礼状文例

この度の葬儀に際しまして早速ご鄭重なる御供花（御供物）を賜り御芳情のほど有難く厚く御礼申しあげます

お蔭をもちまして葬儀も滞りなく執り行わせていただきました  
ここに生前の御厚情を深謝し衷心より御礼申しあげます

平成〇年〇月〇日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地  
東海 太郎

## 弔電のお礼状文例

この度の葬儀に際しまして早速ご鄭重なる御弔電を賜り御芳情のほど有難く厚く御礼申しあげます  
お蔭をもちまして葬儀も滞りなく執り行わせていただきました  
ここに生前の御厚情を深謝し衷心より御礼申しあげます

平成〇年〇月〇日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地  
東海 太郎

## 弔辞をいただいた方へのお礼状文例

謹啓 先般、父〇〇葬儀の際には、御丁寧なる御弔辞をいただき、その上にお供物まで賜り、誠にありがとうございました。誠に厚くお礼申しあげます。

お心のこもった弔辞を賜り、皆様の前で故人を大いに讃えていただき、私たち家族の知ることのできなかった故人の一面をうかがい知ることができました。このように貴重なお言葉を賜り、故人もきっと喜んでいったものとたいへん嬉しく思っております。また、家族一同も、どれほどか心づよく励まされたことでしょうか。残された者は何分、若輩者ばかりでございますので、これからもよろしく御指導賜りますようお願い申しあげます。

書中にて恐縮ではございますが、まずはお礼方々御挨拶申しあげます。

敬 具

平成〇年〇月〇日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地  
東海 太郎

## 子供の登校時の弔引届文例

忌 引 届

三年一組 東海春夫を祖母葬儀のため○月○日より休ませていただきましたが、本日より登校させましたので、よろしくお願いいたします。

なお、祖母東海ユキは○月○日、七十八歳をもって永眠いたしました。

平成○年○月○日

学校長殿

三年一組 保護者 東海 太郎

## 葬儀の連絡をしなかった方への死亡通知状文例

父○○儀 病気療養中のところ薬石効なく○月○日死去いたしました

早速お知らせ申し上げるべきところでしたがご通知が遅れました事を深くお詫び申し上げます

葬儀は○月○日滞りなく相済ませました

ここに生前のご厚情を深謝し衷心より御礼申し上げます

平成○年○月○日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地

東海 太郎

## お悔やみ状をいただいたときのお礼状文例

拝啓

お手紙、家族一同にてありがたく拝読させていただきました。

お心のこもった励ましのお言葉を頂戴したばかりか、私たち家族の知ることのできなかった意外なエピソードをお教えいただき、たいへん嬉しく思っております。貴方様のような立派な方々とご親交をいただき、悔いのない一生であったものと思います。

家族一同もおかげさまで心づよく励まされました。お手紙は、早速霊前に供えさせていただきました。

また、法要の席にて親族にも紹介させていただきたく思いますので、よろしくお願いいたします。

何分、若輩者ばかりですので、これからもよろしく御指導賜りますようお願い申し上げます。

書中にて恐縮ではございますが、まずは、お礼の方々御挨拶申し上げます。

敬 具

平成○年○月○日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地

東海 太郎

## 忌明け法要招く・挨拶状文例

亡父○○儀 この度下記のとおり、七七日忌明法要を営みたく存じますので、御多用中とは存じますが、何卒お繰り合わせの上お運び下さいますよう御案内申し上げます

日時 ○月○日 午後一時より午後三時

場所○○○寺（名古屋市○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○）

平成○年○月○日

名古屋市名東区高針原二丁目1704番地

東海 太郎





Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.

# こんなときは…

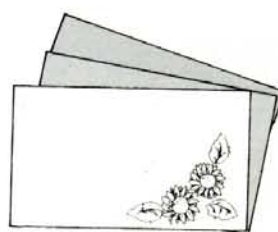
## 一周忌

### 「一周忌法要に招かれましたが、どうしたらいいでしょう」

親族または兄弟など血縁にあたる人は、ちょっと改まった服装。婦人の場合は黒の羽織を着て出向きます。  
仏式の場合は、ご念珠を持って出かけた方が賢明でしょう。  
お供えに、花、果物、お菓子などを持参します。  
お金の場合は、「御供料」、「御仏前」などと書きお出しします。

### 「一周忌のご挨拶状は付けた方が良いか」

付けなくて結構です。親戚、知人をお寺や自宅へ招いて、催されるのでその場で皆さんに挨拶なされば、それでよろしいでしょう。ただ「御仏前」や「御供」をいただいた方で法要に招待されない人は、一周忌の引き物を送られる時に一筆書き添えられると丁寧になります。



## 初盆

### 「初盆のお宅へのお供えの表書き、品物は」

親戚近所など生前親しかった方を招いて、お盆の供養を行います。お招きを受けたならば、果物、お菓子、故人の好物などを持って行きます。  
表書き 「御供」「御供え料」「御仏前」として渡します。  
好適品 慣習として、そうめん、お米をお供え物として持参する。  
現在では、果物、菓子、清涼飲料水等、その家の人に好まれるものを持参する。

### 「初盆にお供えを頂いたが、お返しは必要か」

初盆に頂くのはごく近親者か親しくしていた知人なので、改めてお返しする必要はないと思いますが、お返しするならば「志」程度が良いと思います。  
表書き 「初盆粗供養」「新盆粗供養」「志」  
好適品 茶の子（仏、神式ともに使って良い。軽い引出物に使う）

### 「盆堤灯を差し上げる場合の表書き（しるし）は」

その年の7月頃までに亡くなられた方の霊をお祭りします。その後を（8月10日～13日頃または7月15日頃行われるところもあります）一般にお盆といい、初めての場合を初盆、新盆と呼びます。  
お盆の堤灯は、血縁の人、主に子供がお供えするが多い。  
表書き 一般に「御供」、または「御仏前」とします。

### 「盆堤灯を頂いたお返しは」

お配り物の表書きは「新盆（初盆）供養」「新盆（初盆）粗供養」とする。砂糖、石鹼、タオルなど



## 喪中のときの贈答

### 「喪中時の中元、歳暮は差しつかえないか」

喪中とお世話になったお礼とは別問題。お中元やお歳暮は頂いても、また、こちらから贈るのも差しつかえありません。相手が喪中の場合でもお世話になった人なら、紅白の水引でなく地味な色のリボン飾りなどしてお中元、お歳暮を贈っても良いでしょう。

## 喪中の中元・歳暮について

### 「先方が喪中ですが、中元・歳暮を贈っても良いでしょうか」

先方が喪中であっても中元・歳暮のご挨拶は別ですので、贈ります。ただし、先方の服喪中ということも考えて、生きたお魚などやいわゆる生ぐさ物は贈らないように配慮すべきです。

## 仏壇の安置場所

### 「新しく仏壇を買いましたが、置く方角は決まっているのですか」

仏壇は東向きか、南向きに安置します。東向きだと仏教の理想世界である西方浄土にてをあわせる形になります。南向きだと直射日光が当たらず、風通しも良く、湿気も少なくすみます。しかし、適当な場所がないならその家でいちばん明るい部屋を選んで上座にすえます。マンションやアパート、狭い家などでは、小型の仏壇を茶ダンスや棚の上のせることもいた仕方ないでしょう。

## 仏壇開き

### 「仏壇開きのしきたりは」

一般には新築した時仏壇を購入した場合は紅白で、新仏のために初めて購入する場合には仏式でされる。しかし、お寺さんに確認されるのがいちばん。年忌法要とか忌明法要の時に一緒に仏壇開きをされる方が多い。その場合は法事の引き物と合わせて仏式でされる。《包装紙の関係上》「入仏供養」「開眼供養」（仏式）、「仏壇開内祝」（紅白）として引出物を用意する。いずれにしてもお寺さんに相談されるのがよろしいかと思えます。

### 「招待された方は」

表書き 「仏壇開御祝」（紅白）、「御供」（仏式）で現金などを持参する。

## 香典返し

### 「香典返しはどれくらいにしたらいいか」

香典返しは昔から「関東の半返し、関西の3分の1返し」と言われてきました。現在では、全国的に半返しが一般化しています。

表書き 「忌明志」「志」「粗品」いずれも黒白を使用。

好的品 お茶、砂糖、海苔、タオル、シーツ、風呂敷、陶器、漆器など

### 「香典返しはいつしたらいいのか」

仏式では死後35日または49日の法要の後になり、神式では50日祭の後になる。尚キリスト教では香典返しをしないのが普通。しかし、同じような時期に挨拶状を出したり、香典返しに似たお返しをする場合もある。その時は1か月後くらいにする。法事の引出物の表書きには黒白か黄白の水引、のし掛を使い、主催者の家名と故人（戒明）を書く。何回忌の供養かを書き添えます。

表書き 「志」（黒白の結び切り）、神式、キリスト教にも通用します。

### 「香典返しに商品券は」

無駄な物となるような品なら、贈らないで実用性がある商品券は良いと思います。ただ、先方がしきたりを重んじられる家の際は、商品券、ギフトカードは避けられた方が良いでしょう。「商品券は現金と同じ」と考えられると「現金をもらって現金で返す」ことを嫌う方もあります。

## 香 典

### 「花輪や生花をささげた場合でも香典は必要か」

花輪や生花をささげた場合でも、香典を持参する人がいますが、いずれも故人の冥福を祈るためにささげるもので、花はそのものをささげ、香典は香をささげる代わりにその料（代金）を持参するということですから、花輪や生花をささげればそれで冥福を祈る心は通じているわけです。したがって、花などの供え物のほかに「香料」を包むことは2重になることですから必要ありません。

## 香典返し(色目)

### 「香典返しの品物は白黒（くらい色）の物でないといけないのでしょうか」

仏事のお返しといえども差し上げた品物が使って頂けなければ残念です。品物選びは一応何でも結構です。包装だけ仏事用で形をあらわされれば良いでしょう。日頃あれば便利、重宝するもの、いくつあっても良いもの。

例えば、敷ふくさ…なかなか買えないがあれば重宝、エチケットブラシ…金額の低い場合に男女問わず使える。





## 入院後死亡した場合

「入院後、亡くなりました。入院中のお見舞を頂いた方々にお礼をしたいのですが、表書き（しるし）は」

「御礼」「感謝」「気持ち」という表書きで良いでしょう。御礼の気持ちをそのままあらわせば、良いと思います。袋は受け取る立場に立って考えてみて下さい。黒白や黄白は身内の気持ちですが、相手の方は暗いイメージでお礼を受け取るのは気分の良いものではないので、「白」に「御礼」となざるほうが良いでしょう。

## 突然の死の御礼

「家族の目の届かないところで亡くなったときの御礼」

病院で特定の医師や看護婦に格別にお世話になっていたら、丁重に御礼を述べるとともに同時に金品で御礼をします。

御礼は最後の医療費を払うとき、また、死亡診断書をもらいに行くとき、葬儀の数日後くらいまでにします。

ときには、警察官、青年団、旅館の従業員、通りすがりの人など、事情を良く知っている人を探し出す。お礼は普通現金でよい。警察や公務員には菓子や果物など品物のほうがスムーズ。できるだけ現地で御礼をする。お世話になった人に対面できなければ、住所、氏名をメモしておいて後日御礼をする。

## 仏 事

「法要はいつしたらいいか」

葬儀が済むと初七日、三十五日、四十九日を特に重要な忌日として、親族や親しかった人を招いて寺院や自宅で僧侶の読経の後、茶菓や精進料理を供して法要を営みます。それ以後の大きな法要は百か日と一周忌ですが、百か日も最近はごく内輪ですませることが多くなりました。

一周忌法要の後には、満2年目の三回忌、（一周忌以降は死去した年も数える）、七回忌、十三回忌、十七回忌、二十三回忌、三十三回忌、五十回忌（後は50年目ごと）に法要を営みますが、一般家庭では三十三回忌ぐらいまでで終わりにすることが多いようです。

## 神 式

「霊祭について」

神式の場合、仏式の法要にあたるものを霊祭といいます。霊祭には葬儀の翌日に行われる翌日祭、亡くなった日から10日目ごとに霊を祭る毎十日祭（十日祭、三十日祭、四十日祭、五十日祭）、百日祭、一年祭、三年祭、五年祭、十年祭で、あと五十年までは十年ごと、そのあとは百年祭になります。

一年祭までのうち特に重要なのは、五十日祭、百日祭です。霊祭は神社内では行わず、墓前でを行うのが普通です。人数が多いときや雨天のときは、自宅や宗教に関係のない斎場に神主を招いて行います。

一年祭以後は自宅で行うのが一般的。

# こんなときは…

## 神 式

### 「神式の香典、お供えの表書きについて」

香典＝「御玉串料」が一般的です。また、神の聞こし召す食事の料を神饌と呼ぶことから「御神饌料」「御神前」でもよいでしょう。  
お供え＝「御初穂料」（神様にお参りするときにささげる現金、食物、酒など）榊は袖木として神に供せられるものです。それから「御榊料」と書くこともあります。  
その他＝「幣料」

## 神式のお返しについて

神式のお返しとして特別な品物はありません。すべて仏事のお返しに準じて行われているようです。  
ただし、神式の表書きや書状などのご挨拶は神式のものをご用意されています。  
表書き 「偲草」。一般的には「志」とします。

## キ リ ス ト 教

### 「記念祭について」

プロテスタント 死後1週間目か、10日目、または1か月目の召天記念日に自宅や教会墓前で記念祭を行います。これは以後は特に決まった儀式ではありませんが、1年目、3年目、5年目などの召天記念日には追悼会を行って故人をしのぶのが普通です。  
カトリック 死亡した日から3日目、7日目、30日目、1年目など神父に依頼して教会聖堂で親類、知人が集まって追悼ミサを行います。ミサのあと別室か自室で茶話会を開いて故人を追悼します。その他は特別な決まりはありませんが、毎年召天記念日にミサを行うのが普通です。

### 「キリスト教の記念式の時の表書き（しるし）は」

追悼ミサや記念式に招かれた参列者は、花を供物として贈ります。花以外の物を贈る習慣はキリスト教にはないからです。ですから「御花料」または「御花環料」として持参しても良いでしょう。花を贈る場合は、故人の好きなものであればなんでも良いのですが、多くは小菊が用いられています。輪にしたり束にします。

## キリスト教のお返し

### 「仏式でいう一周忌の時のお返しの表書き（しるし）は」

キリスト教の場合、カトリックでは追悼ミサ、プロテスタントでは記念式が仏式の法要にあたります。お返しの表書きは「召（昇）天記念」で良いでしょう。神父や牧師への謝礼の表書きはカトリックなら「ミサ御礼」、プロテスタントなら「記念献金」と記します。それとは別に個人への御礼は「御礼」「御車代」と表書きをします。



## 法 事

「法事に招かれましたが、どうしたら良いでしょう」

主な法事は、故人の命日に法要を営み、生前ゆかりの人を呼び、故人をしのび霊をなぐさめます。一周忌、三回忌、七回忌、十三回忌、十七回忌などがあり、五十回忌をもって一応終了します。招かれた場合は、生前の故人の好物のものや果物、お菓子、花などをお供えとして持参します。お金の場合は、表書きを「御供」「御仏前」などとします。

## 法事の引き物

「引き物を先方へ贈ってはいけなにか」

法事の引き物を贈るという時は、あまり聞きませんが、先方にあらかじめ連絡してあればよろしいと思います。

## 施餓鬼供養

「せがき施餓鬼供養はどういう時にするのですか。また、その意味は」

本来は期日を定めないで、随時行われるものでしたが、近年では盂蘭盆会（うらぼんえ）と同時かその前後に行われることが多いようです。施餓鬼供養というのは、餓鬼に飲食を施すという善行によって死者の滅罪追福を願うもので、追善仏事法の一つです。古くから広く行われ密教においては人間が病気をして死ぬのは餓鬼のせいであるとし、この餓鬼を救うことによって人間は幸福になることができるという考え方です。

## 卒 塔 婆

「卒塔婆とは」

死亡から日の浅い法要では、お墓に卒塔婆を建てて供養することがよく行われます。卒塔婆とは梵語のストーパ（方墳、靈廟）がなまったもので塔を意味します。インドでは釈尊の遺骨は8つの国に分骨され、それぞれ塔を作って供養したと伝えられ、その塔がのちに変化して五輪塔になり、更に簡略化されて角塔婆、板塔婆になり、更にこの板塔婆が死者の供養のために建てるものとされ、戒名や経文を書いて墓に建てられるようになりました。

## 喪の年の年賀状・初詣

「6月に父を亡くしました。年賀状は喪中欠礼でよろしいでしょうか。また、正月に主人の会社の方が自宅に来られた時、正月料理を出すべきか、初詣はしてはいけなにか」

社会生活の中で公と私との生活があります。悲しいことですが、あくまでも私的なことです。会社の方が来られた時は本年もよろしくという意味で正月料理は出された方が良いでしょう。初詣だけは差しひかえた方が良いでしょう。

# こんなときは…

## 永代供養

「永代供養をしたが、その時に配る品物の表書きは何としたら良いか」

四十九日は満中陰といって忌日が終わったということです。忌明は三十五日に切り上げて行う場合もありますが、この四十九日は近親者を招待して供養した後忌明の宴を催します。この四十九日に永代供養をすれば、あとの法要は省略もできます。

表書き 「志」「供養志」「粗供養」

## 形見分け

故人が生前に使っていた衣服や道具類など、その生活が思い出される身の回りの物品を近親者や親しかった人々が分け合うことを“形見分け”といいます。本来は“見分け”といったように、故人の身に代わるような物を主に対象にしました。昔は衣類には靈魂が宿ると考えられたことから、衣服を分けることが多く“袖分け”“垢つき”などとも呼ばれました。

「形見分けはいつ行うのですか」

仏式では三十五日、あるいは四十九日の忌明以後ということになっています。この頃になると遺族の気持ちも落ちつきますし、「あの方にはこれを差し上げると良いだろう」などという分別もできてくるからです。

神式では五十日頃、キリスト教では特に形見分けという慣習はありませんが、一ヵ月前後に行うことがあり、日本の慣習を取り入れているわけです。時計、パイプ、比較的新しい衣類、愛蔵書。装身具、骨董品、茶道具、故人より目上の人、あまり親しくなかった人に贈るのは不要です。

## 寿塔御祝

「生前に墓石披露に招かれましたが、お表書きは何にしたら良いでしょう。」

「ご安心なことでおめでとうございます」と挨拶し、のしは紅白のあわび結びが無難です。または、蝶結びでも良いでしょう。

表書き 「寿塔御祝」

## 建墓内祝

「お墓を建てた際にみなさんを招待しますが、その時の表書きは」

亡くなってすぐに建てられた場合は、一般に黒白または、黄白「開眼供養」「建碑供養」古いお墓を立て直す場合、また、亡くなって時間がたって建てられる場合は紅白で「開眼内祝」「建碑内祝」「墓碑建立内祝」「建墓内祝」



## 焼香の作法

「真宗大谷派」(お東)

焼香二回いただくずに二つまみそのまま香炉に入れる

「浄土真宗本願寺派」(お西)

焼香一回いただくずに一つまみそのまま香炉に入れる

「真宗高田派」

焼香三回いただくずに三つまみそのまま香炉に入れる

「曹洞宗」

焼香二回一回目はおしいたいで二回目はそのまま香炉に入れる

「天台宗」

焼香三回仏法僧の三宝にたむける

「真言宗」

焼香三回仏法僧の三宝にたむける

「臨済宗」

特に定めはなく一回だけいただくで香炉に入れてもよい各寺院による

「浄土宗」

特に定めはなく仏法僧の三宝にたむける意味で三回でもよいようです

「日蓮宗」

特に定めはなく導師以外は一回ともいわれています

(菩提寺のご指示を仰ぐとよいでしょう)

## ご相談窓口

東海典礼では、仏事全般について、みなさまのご相談に応じております。葬儀に関するすべてのこと、すなわち、個人葬、社葬、ご家庭での仏事ごとあるいは仏事のしきたりなど、お気軽にお尋ね下さい。少しでもお役に立ちたいと願っております。電話で結構でございますので、どうかご利用下さいますようお願い致します。

とくに東海典礼では、お世話させていただきますご葬儀の内約45%は事前にご相談させていただいております。

もちろん葬儀は突然生ずる場合が多いのでありますが、そのときの戸惑い、出費の多などは大変なものであり、だからこそ葬儀業者によって大きな差が出てまいります。死は不吉なものですが、心の準備があつてよいのではないのでしょうか。

### ◆ご相談窓口の内容

- しきたり
- ご家庭での仏事ごと
- 葬儀 (葬儀についての諸準備、予算、寺院の紹介など)
- 式場
- 掛金 (毎月掛金をしていますが、その有効利用方法など)
- その他 (仏壇のともめ方、仏壇びらき、墓石、墓地の相談、墓ひらきなど)

### ◆ご相談窓口問い合わせ 〈相談無料〉

フリーダイヤル **(0120)4111-06** ☎(052)806-4111

ご相談について、東海典礼をお呼びつけていただいても結構でございます。それなりの注意をしてお伺いいたします。

東海の名稱を使った葬儀社がありますので、東海は必ず典礼とお確かめ下さい。

# 葬儀は安心してお任せ下さい。

葬儀はいうまでもなく、人生最後の大切なお方をお送りする大切な儀式です。しかし、悲しみのなか短時間に手落ちなく葬儀をしなければなりません。そのようなとき安心して

【お葬儀のお申し込み／病院からご自宅・式場までの寝台車】

昼夜を問わず

## 《24時間受付》

- 個人・会社・団体葬等葬儀に関するあらゆるご相談を承ります。
- 八事斎場・尾張東部聖苑・各地区の斎場使用申込等を承ります。

●お問い合わせ・お申し込みは●

### 東海典礼株式会社

0120-4111-06

【お申し込みの際お知らせいただく事項】

- ご遺族（喪主）お名前●ご住所●お電話番号●死亡者のお名前
- 死亡場所（ご自宅・病院・その他）●会社名●部課名

万一のときは……

1. 近親者へ連絡してお集まりいただく。
2. 東海典礼へ連絡（年中無休・24時間受付）

☎0120-4111-06

- 病院等、自宅以外でお亡くなりになった場合、ご遺体を当社の寝台車で、御自宅あるいは、葬儀式場へお連れしてご安置致します。
- 御自宅でお亡くなりになった場合は、当社係員がお伺いし、枕飾りを設置して、いつ弔問客が来られてもよい様に準備いたします。

病院で亡くなられた場合

電話でご一報くだされば  
病院へ寝台車ですぐまいります。

ご自宅または式場へご移送

ご自宅で亡くなられた場合

ご遺体のご安置

ドライアイス

電話でご一報くだされば  
寝台車ですぐまいります。

その他で亡くなられた場合

ご自宅または式場へご移送

ご安置初期  
お打ち合わせ

### 3. 御遺体安置、枕飾り

●仏式御遺体を清めた後、薄い敷き布団一枚に、清潔なシーツをかけ、掛け布団は軽く薄いものにし、遺体を北枕か西枕にしご安置します。小机か小さなテーブルに白い布をかけて水、ローソク、香炉、おリン、一輪差しに花かしきみを置き（以上の物は当社係員が用意致します）、ご飯を新しく炊き故人が生前使っていたお茶わんに山盛りにして箸を立てます。なお、お団子も上新粉等で作って小皿に盛り付けて置きます。守り刀は故人の顔に刃を向けずにして胸の上か枕元に置きます。（当社で用意致します）（宗教・宗派によって異なります）

●神式北枕か西枕に安置し、小机の上に刃を故人に向けないようにして守り刀を置きます。灯明をつけて生前好んだ食物と洗米、塩、水を供えます。

●キリスト教式北枕、小机の習慣はありません。枕元に十字架や聖書、花などを飾りローソクの火をつけて絶やさないようにしてください。

ご遺体保存のため、早めにドライアイスを入れます。夏場はもちろん、冬でも室内を暖房しますので、必ずドライアイスを入れます。（当社より持参します）

### 4. 喪主と世話役

●喪主は、故人に血縁で最も近い人になります。夫婦の場合は配偶者、配偶者が亡くなっている場合は長男、次男の順、子供がなかったり幼い場合は親、兄弟になります。

●葬儀の進行や事務処理を要領良く行うためにも、世話役を決めておかれると安心です。もし適当な人が見当たらない場合は、当社係員と相談してください。

### 5. 葬儀の日時

●火葬、埋葬は死後24時間以後と法律で決められています。当社係員と相談の上、葬儀の日時が決まりましたら、親戚、近所、友人、知人、勤務先等へ早急に連絡します。（目上の人でも電話連絡で失礼になりません。）

### 6. 寺院・神社・教会への依頼

●仏式の場合、菩提寺から来てもらうのが普通ですが、遠方の為来られない場合や、どこにたのんでよいかわからない場合は各宗派の寺院を当社でご紹介致します。尚、神社・教会などについても同様に当社でご紹介いたします。

### 7. 式場作り

●自宅葬の場合、祭壇を飾る部屋を決め、祭壇の向き、焼香場所等を決めて、飾り付けができるように片付けて準備をします。

### 8. 納棺

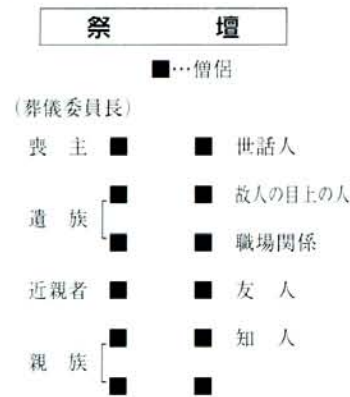
●一般的に通夜の前に納棺するのが習わしですが、最近のご遺体保存のため、すぐ納棺する場合があります。このとき、故人が愛用していた物を一緒に納め経帷子（きょうかたびら）等を付けて旅支度をします。尚、納棺の際に用意するものは当社係員にご相談ください。

神式の場合、神官が行うのが正式ですが、最近葬儀社の指示により遺族が行うことが多いようです。キリスト教・無宗教の場合は、正式な形式はありません。



葬儀は不吉なこととしてだれしも避けたいものですが、あったときにこそ大変なことです。すべてを任せられるのは、やはり東海典礼です。

## 9. 通夜



●祭壇を飾って棺を祭壇にご安置したら通夜を行います。通夜は、遺族、親族、故人の親しかった友人が集まり、故人の冥福を祈り、別れを惜しみます。●通常は、午後7時頃か8時頃から、30分～1時間位のお経があります。遅くとも10時には終わる様にし、翌日の告別式のために体を休めてください。

●席次は、祭壇に向かって左側が遺族席で、棺に近いほうから（葬儀委員長）、喪主、遺族、親族と血縁の濃い順になり、夫婦は並んで席につきます。

●祭壇に向かって右側は世話人、故人の恩人や先輩、会社の上役、職場関係、友人、知人が着席します。尚、部屋の都合などで席順は多少変更してもさしつかえありません。

●僧侶の読教が始まって、焼香に入ります。焼香が終了僧侶が退場したら、喪主が親族代表が会葬者へお礼の挨拶をしてしめくくります。

●弔問客への通夜ふるまいとして、食事やお酒、茶菓子等でもてなしをします。また、場所等の都合で会食ができない場合は、お清めのお酒等を持ち帰って頂く方法もあります。

【神式・キリスト教式については当社係員におたずねください。】

## 10. 葬儀告別式の打ち合わせ

●司会者、弔辞、弔電奉読、親族代表の謝辞をどなたかに決定します。

●棺を持つ人を決めます。（位牌は喪主が持ちます。）●火葬場へ行かれる人の確認と車の手配をします。どの車にだれが乗るのかまで決めておくと、出棺の時すみやかに出発できます。

●精進落しの料理を手配します。

## 11. 葬儀と告別式

●定刻5分前位には着席します。

●席次は式場で行う場合は通夜とほとんど変わりませんが、自宅葬の場合は焼香客への答礼のため変更することがあります。一般焼香客の焼香場所のすぐ近くに、喪主、遺族、（葬儀委員長）世話人が着席します。



●定刻になったら僧侶が入場し、読経が始まります。導師焼香の後、（葬儀委員長）、喪主、遺族、親族と血縁の濃い順に焼香し、弔辞、弔電奉読の後再び読経があり、一般焼香に移ります（宗派により順序が多少変わります）。

●焼香が終わったら、僧侶が退場し、お別れの準備をいたします。

【神式・キリスト教式については当社係員におたずねください。】

## 12. 出棺

●準備ができ次第、故人が好きだった物を納め、生花で顔の回りやご遺体の回りを飾り、最後のお別れをした後、血縁の濃い順に石で軽く1～2回釘打をしてお別れの儀式を終わります。

●棺を霊柩車にご安置した後、会葬者へ喪主又は親族代表が謝辞を述べ、火葬場へ行かれる人が車に乗り、火葬場へ向けて出発いたします。

【神式・キリスト教式については当社係員におたずねください。】

## 13. 初七日と精進落し

●火葬場からお帰りになったら、玄関先でお清めをして、後飾りの祭壇に遺骨、位牌、遺影を安置し、初七日の準備をします。初七日は、正式には亡くなった日を入れて七日目に行っていますが、親族に遠方から来て頂いている場合は、全員が集まっている葬儀当日の帰骨後に行うことが多くなっています。

●精進落しは、通夜以来、葬儀が終るまでお世話になった方へのお礼を込めて、酒、食事、茶菓子等を出し、喪主がお礼の挨拶をして労をねぎらいます（ご遺族は末席に座って、接待やサービスをするのが習わしです）。

●お料理の配膳等はすべて当社接待部がお手伝いたします。

【神式・キリスト教式については当社係員におたずねください。】

市内全域に提携式場がございますのでお申し付けください。

大切なお方をお送りする  
大切な真心が込められています



## 東海典礼

「典」とは、儀式、作法、「礼」とは社会規範の総称、礼儀作法の意味で、典礼とは定められた儀式、儀礼を司る役を意味します。元来は各宗派で必ず用いられている意味ではありますが、これらの教えも時代の変化・生活様式の変化と共に感覚的な面でうすらいでおり、典礼という言葉は、専門分野の方々や、世間の一部の人々だけにしか使われなくなっていました。

このように弊社は葬儀という重大な儀式を司る企業として、東海地方を中心に、皆様のお役に立ちたいと願い、東海典礼と社名をし、その社名には大切なお方をお送りする大切な真心が込められています。

取次店